



時間のA.M.、P.M.ってなあに

午前を表すA.M. (エイエム)

時間を表す数字のあとにA.M.、P.M.という記号が使われていますが、これらはラテン語からきたものです。ラテン語では、ante meridiem(正午の前)といい、これが短く省略されて、A.M.となったのです。小文字でa.m.とも書きます。

大文字で書いたり、小文字で書いたりしますが、小文字で書くのがふつうです。

4:30 a.m.(午前4時30分)、6:00 a.m.(午前6時)のように書きます。

午後を表すP.M. (ピーエム)

P.M.はラテン語では、post meridiem(正午のあと)といい、これが短く省略されて、P.M.となったのです。P.M.も小文字でp.m.とも書きます。小文字で書くのがふつうです。4:30 p.m.(午後4時30分)のように書きます。(監修・青木 国夫)

